

事務事業名		観光資源保護活用事業			会計	一般会計		事業種別		政策	開始	20	終了	
H27担当課等名	観光課		H27係等名	観光係		H26係等名		観光係						
基本計画上の位置づけ	政策	1	多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり											
	施策	12	未来を見据えた地域産業の魅力、強み、人材の強化											
目的	対象(誰・何を)	市内の温泉事業者			対象指標	指標名及び単位			26年度数値					
	意図(どういう状態にするか)	宿泊客数を増加させるため温泉への誘客環境の改善と整備、支援を行う				温泉として利用している施設数(入湯税徴収施設数)			13					
	向上させたい上位施策の成果指標	観光消費額(億円)												
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)					
	成果指標	PRされた温泉施設の数			13	13	13	13						
	定性目標													
事業概要	<p>入湯税は目的税であり、環境衛生施設、鉱泉源の保護管理施設、消防施設等、観光振興のための財源に充てるものである。(地方税法)</p> <p>温泉観光の誘客促進につながる施設整備を通じて温泉事業者の活性化を促進する。</p> <p>温泉利用客の増加を通じて、温泉資源の効果的活用結び付ける。</p> <p>温泉の泉質及び施設周辺の環境を整備する。</p>													
26年度事業内容	事業内容				名称				活動指標					
	1 観光振興事業 (1) PRパンフレット等の作成 (2) 観光情報誌へのPR掲載				1 (1) 作成部数 (2) PR誌掲載数				1 (1) 30,000部 (2) 2回					
	2 安全な泉質維持のための補助				2 水質検査補助施設数				2 12施設					
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足								
事業費計(千円)①		1,336	1,546	1,544	1,700									
国庫支出金														
県支出金														
起債														
その他														
一般財源		1,336	1,546	1,544	1,700									
人件費計(千円)②		715		715										
正規職員所要時間		200		200										
臨時職員所要時間														
総事業費①+②		2,051	1,546	2,259	1,700									
事業内容・目標達成状況の振り返り	パンフレット等の作成及び観光情報誌への掲載によるPRを推進することができた。													
改革改善の考え方	①問題点	当市への観光客は、日帰り客が多い割に宿泊客が少ない。温泉をPRすることで宿泊客を増加させる必要がある。												
	②改革提案	温泉施設とその周辺のPR強化。												